アルペン強化事業について (第2部)



2018年8月5日

東京都スキー連盟 競技本部アルペン部 強化部

強化事業の年間計画(2019年度版)

2019年度 SAT アルペン強化部 事業一覧

事業 No.	期間	事業名	申込み方法	対象	場所
1	2018年8月5日(日)	アルペン強化セミナー、選手および保護者説明会	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成、都連競技者	都内
2	2,018年8月26日(日)~8月28日(火) ※募集終了	国体強化合宿① 1)陸上トレーニング	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成・キッズ	長野県野沢温泉
3-1	2018年9月、10月(2回) ※募集終了	アルペン陸上トレーニング① 1)前期:ユースⅡ・ジュニア(中高生)対象	事務局窓口 Fax可	強化(中•高学生)	都内
3-2	2018年9月、10月(2回)	アルペン陸上トレーニング① 2)前期:キッズ・ユース I (小中学生)対象	事務局窓口 Fax可	ユース育成・キッズ (小中学生)	都内
4	2018年11月10日(土)~12月2日(日)	国体強化合宿②	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成 (中・高学生)	海外(米国)
5	2019年1月12日(土)	国体強化③	事務局窓口のみ	国体予選出場選手	長野県菅平
6	2019年1月15日(火)~1月18日(金)	国体強化合宿④	事務局窓口 Fax可	強化(高校生、大学生)	長野県野沢温泉
7-1 ★	2019年1月18日(金)夜~1月20日(日)	アルペン雪上トレーニング① 1)代表選手強化合宿	事務局窓口 Fax可	国体、インハイ、全中選考選手	長野県野沢温泉
7-2 ★		アルペン雪上トレーニング① 2)強化合宿	事務局窓口 Fax可	強化	
7-3 ★		アルペン雪上トレーニング① 3)公開練習会(現地参加)	事務局窓口のみ	ユース育成、都連競技者(小・中学生)	
7-4		アルペン雪上トレーニング① 4)キッズ向け雪上イベント(現地参加)	事務局窓口 その他	キッズ普及・育成(幼児・小学生)	
8	2019年3月8日(金)夜~3月10日(日)	アルペン雪上トレーニング② 1)ジュニアオリンピック事前合宿	事務局窓口 Fax可	ジュニオリ選考選手	長野県小海リエックス
9-1	2019年4月26 日(金)夜~4月29日(月)	アルペン雪上トレーニング④ 1)強化合宿	事務局窓口 Fax可	強化	群馬県尾瀬岩鞍
9-2		アルペン雪上トレーニング④ 2)公開練習会	事務局窓口のみ	ユース育成・キッズ 都連競技者(U21以下)	
10-1	2018年5月、6月、7月(3回)	アルペン陸上トレーニング① 3)後期:ユースⅡ・ジュニア(中高生)対象	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成	都内
10-2	2018年5月、6月、7月(3回)	アルペン陸上トレーニング① 4)前期:キッズ・ユース I (小中学生)対象	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成	都内

[★]印は『ジュニアオリンピック選考ポイント加算対象』となります。

強化選手選考基準について

◆ 選考基準改定のポイント

- •「特別強化選手」「推薦選手」を廃止し、SAT強化指定をA、B、Cに再編する。(一部、基準見直し)
- •「特別強化選手」「A指定選手」をA指定に統合する。「推薦選手」を見直し、強化指定Cとする。
- •「推薦選手」の一部から新たに「ユース育成」を設け、小中学生(K1・K2)の選手育成をはかる。
- •「東京都アスリート認定選手」は強化指定選考基準から外し、都の認定基準に照らして別基準で認定する。
- 都中体連、都高体連所属選手への認定書の発送は、学校(顧問の先生等)経由で行う。(新1年生を除く)
- ・強化A~C指定選手のほか、「推薦選手枠」に設けていた当該年度のSAJポイント150以下、FISポイント150以下の選手へは、公認大会への都連推薦選手とする。但し、大会要項の推薦枠を超えた場合は、強化指定選手(A→B→C順)を優先し、さらにその中からポイント順での推薦とする。(学生の場合、大会エントリーは各学校方針に基づくものとし、連盟から出場を促すものではない)
- •選考は2018年3月31日までの対象競技会の成績から行い、理事会承認を経て5月上旬までに対象選手に通知、本人への認定受諾の意思を確認する。
- 最終認定は本人確認(書類提出)を経て、本認定とする。
- •適用年度は認定後、翌年4月までの強化事業の参加とする。(但し、当該年度のSAT競技者登録選手に限る)
- 2019年1月までにSAT強化事業に不参加の者は強化支援不要と判断し、認定を解除する。(但し、都連推薦枠の公認大会へのエントリーは認める。)
- •年度内の昇格、降格は行わない。但し、全中予選、インターハイ予選および国体予選による新規該当者のみ昇格および追加 する。
- •選考基準は、内外の情勢を踏まえ年度毎に見直し、改定していくものとする。

SAT強化指定選考基準

【強化A指定】(男女共通、U-21まで)

- 全中、インターハイ、国体20位以内
- ジュニアオリンピック入賞(10位以内)
- ・ 雫石ジュニアSG 5位以内
- 全中予選、インターハイ予選3位以内

【強化B指定】(男女共通、U-21まで)

- 全中、インターハイ、国体出場
- ジュニアオリンピック30位以内

【強化C指定】(男女共通、U-21まで)

- 全中予選10位以内
- インターハイ予選15位以内
- ジュニアオリンピック出場

SATユース育成選考基準(小中学生、高1早生まれ)

【ユース育成】

- 関東ユース1・2総合成績(ジュニオリポイント順位) K2男子15位、女子10位以内。K1男女10位以内
- 関東ユース3 K2男女10位以内(中3早生まれ以下)、K1男女10 位以内
- 南関東ユース大会 チルドレンB 5位以内
- 南関東ユース大会 チルドレンK1 10位以内

2019ジュニアオリンピックの選考について

選考方法の考え方 K1とK2で選考レースを分散して実施する。

• (理由)関東ユース大会第1戦、第2戦を選考レースとして選定していたが、多くの東京選手が参戦するようになり、大会運営にも負担をかけるようになってきている。一方、一定の参加者が見込めるため、選考レースから外れることも懸念されていることを鑑み、K1とK2の対象とする選考大会を分散する。

2019ジュニアオリンピックの選考について

【K2の選考】

全中予選(GS/SL)、インハイ予選本大会(GS/SL)、関東ユース II 東京大会(GS/SL)を選考対象のレースとする。

- 全中予選は<u>各種目上位15位までをジュニオリポイント(W杯ポイント式)を付与する。</u>
- 高1早生まれの選手はインハイ予選(本大会)での<u>上位者男女各1名</u>をプロテクトする。(但し1 O位以内)
- ・関東ユースⅡ東京大会は他県選手の順位を含めたリザルト順に上位30位にポイント付与する。 (従来のSAT順位ではない)
- SAT強化事業の参加者には<u>1日につき5ポイント</u>を加点する。(ポイント加算対象の事業は別途明示する)
- ・上記それぞれのポイント加算で選考する。選考枠内で同ポイントもしくはノーポイントで選考不可の場合は、関東ユースⅡ東京大会の最終日レースでの上位者順に選考する。
- 大会中止等でジュニオリポイント付与ができない場合は、SAJポイントの上位者(GS種目を優先)を選考する場合がある。

2019ジュニアオリンピックの選考について

【K1の選考】

関東ユース I 群馬大会(SL)、関東ユース II 東京大会(SL)、関東ユースⅢ神奈川大会(SG×2)を選考対象のレースとする。

- 各レースとも他県選手の順位を含めた<u>リザルト順に上位30位にポイント付与</u>する。(従来のSAT順位ではない)
- SAT強化事業の参加者には<u>1日につき5ポイント</u>を加点する。(ポイント加算対象の事業は別途明示する)
- 上記それぞれのポイント加算で選考する。選考枠内で同ポイントの場合は、関東ユースⅢ神奈川大会の最終日レースでの上位者順に選考する。
- 大会中止等でジュニオリポイント付与ができない場合は、SAJポイントの上位者(GS種目を優先)を選考する場合がある。

アルペン強化事業について (第3部)



2018年8月5日

東京都スキー連盟 競技本部アルペン部 強化部

東京都強化選手の位置づけ

『TEAM TOKYO』として行動する

・サッカーでいう、各クラブチーム。 そこから召集される→加盟団体の『チーム』を形成する。

どんな選手が選ばれる

•強化目的、年齢層に応じて選抜された選手

具体的にはどんな活動

•強化方針に基づく事業活動

強化選手としての心構え、行動

- •チームとは?
- 共に同じ目標を掲げ、共に進む、共に助けあい、励ましあうことができる。
- チームメイト、それを率いるコーチと信頼関係が構築されている。
- 心構え・行動
- 東京都の代表選手としての誇りを持つ。
- •明確な目標を持ち、東京都代表としての向上心が持てる。
- •プライベートでのチームと都連でのチームをそれぞれ、位置づけを理解し、参加できる。
- チームを理解し、同じチームメイトやコーチと行動ができる。

強化事業の位置付け

普段の所属しているチーム合宿との違い

- それぞれの合宿の意義を理解し、両立させる。
- 普段の練習での滑り、それを東京都の合宿で活かせる。
- そこからの問題点を探ることができ、発言ができる。

各合宿(雪上トレーニング)の意味づけ

- •国体強化:海外1回、国内2回
 - 国内トップレベルの選手育成
- ・ユース育成・強化: 国内3回、海外1回(国体強化と併催)
 - 国体およびA級大会で上位を狙うための国内トップレベルの選手育成
- 競技者普及・育成:2回(強化合宿と併催)

強化事業の位置付け

フィジカル強化

- 基礎体力強化
- 基本動作の習得
 - 基礎知識の習得とスキー動作と関連付ける
 - 必要なイメージトレーニング

基本理念・・・『アスリートファースト』

普及

育成

強化

普及

- 『広く競技の世界を周知し、競技者の普及を行い、その裾野を広げる』
- ターゲットゾーン:小学生(A・B)
- 『発掘した、選手を東京都の代表選手までの道筋をつける』
- •ターゲットゾーン:ユース育成選手

-ス強化

- 『東京都の代表選手として、試合で結果が出せるよう強化を行う』
- ターゲットゾーン: K2の強化B指定、C指定選手
- 『国体、A級大会で上位入賞を目標に強化を行う』
- •特別強化、強化A指定選手(ユース選手含む)
- Waiting (国体強化対象):ジュニアの強化B選手(長い目で)

•『国体で結果を残す』

化 ●強化事業の発展につなげる

国体強化

強化部が描く『Plan2020』(4ヵ年計画の3年目)

男子選手・・・全国レベルで戦える選手の育成

- ・ 国体男子入賞(特に少年組)
- A級大会入賞
- ユース、ジュニア世代の選手層の厚みを維持し、空洞化をなくす

女子選手・・・継続的なタレントアスリートの育成

- 国体皇后杯獲得
- ナショナルチーム入り
- ユース、ジュニア世代の選手層の厚みを維持し、空洞化をなくす

強化事業の主な目的

技術向上

• 基本理念に基づいた各世代の選手の能力を強化

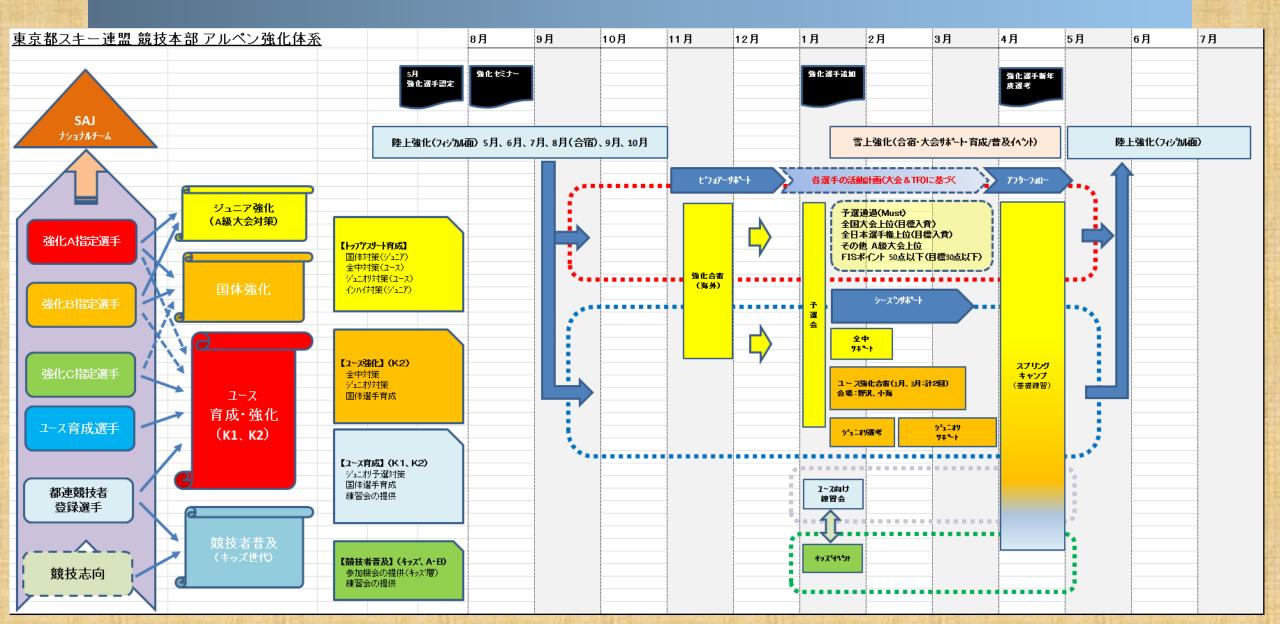
教育

- 選手としての規律性と人間力の向上
- ・規律の徹底、マナー指導

強化事業の3本柱とトレーニングの特色

- ◆ 中期を見据えたユース世代(K1、K2)の選手育成・強化
 - 将来の国体選手に向けての強化
 - 背景: 男女少年組の強化(雪質の対応を含め、苦戦が予測される)
 - 選手層を厚くし、切磋琢磨しながら予選を通過、東京代表として国体入賞者を増やす
 - シード枠を維持できる結果を残しつづける
 - 東京都代表選手として、A級大会で結果が出せる選手
 - SAJ強化選手(ナショナルチーム)へのエスカレーションへの道筋をサポートしていく
- ◆ キッズ選手(小学生、幼児)の競技普及
 - 競技人口減の歯止め
 - •競技参加のハードル(距離感)の溝埋め
 - 将来のタレント選手候補へと<u>動機づけ(=過剰にならない範囲で)</u>の環境提供
- ◆ 短期での国体選手の強化(高校生以上のシニア)
 - GS技術の向上・強化
 - 翌年に向けたシード枠を維持、拡大 (少年組男子はスタート順の底上げを優先)
 - 31年目標:入賞者1名以上、第1シード枠・第2シード枠の維持、確保
- ●トレーニングの特化
 - 大会コースに近い環境で、より実践的なトレーニング環境を提供する

強化体系と年間計画(2019年度版)



強化体系と年間計画(2019年度版)

2019年度 SAT アルペン強化部 事業一覧

事業 No.	期間	事業名	申込み方法	対象	場所
1 2	2018年8月5日(日)	アルペン強化セミナー、選手および保護者説明会	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成、都連競技者	都内
	2,018年8月26日(日)~8月28日(火) ※募集終了	国体強化合宿① 1)陸上トレーニング	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成・キッズ	長野県野沢温泉
	2018年9月、10月(2回) ※募集終了	アルペン陸上トレーニング① 1)前期:ユース II・ジュニア(中高生)対象	事務局窓口 Fax可	強化(中•高学生)	都内
	2018年9月、10月(2回)	アルペン陸上トレーニング① 2)前期:キッズ・ユース I (小中学生)対象	事務局窓口 Fax可	ユース育成・キッズ (小中学生)	都内
4 2	2018年11月10日(土)~12月2日(日)	国体強化合宿②	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成 (中・高学生)	海外(米国)
5 2	2019年1月12日(土)	国体強化③	事務局窓口のみ	国体予選出場選手	長野県菅平
6 2	2019年1月15日(火)~1月18日(金)	国体強化合宿④	事務局窓口 Fax可	強化(高校生、大学生)	長野県野沢温泉
7-1 ★	2019年1月18日(金)夜~1月20日(日)	アルペン雪上トレーニング① 1)代表選手強化合宿	事務局窓口 Fax可	国体、インハイ、全中選考選手	長野県野沢温泉
7-2 ★ .		アルペン雪上トレーニング① 2)強化合宿	事務局窓口 Fax可	強化	
7-3 ★		アルペン雪上トレーニング① 3)公開練習会(現地参加)	事務局窓口のみ	ユース育成、都連競技者(小・中学生)	
7-4		アルペン雪上トレーニング① 4)キッズ向け雪上イベント(現地参加)	事務局窓口 その他	キッズ普及・育成 (幼児・小学生)	
8 2	2019年3月8日(金)夜~3月10日(日)	アルペン雪上トレーニング② 1)ジュニアオリンピック事前合宿	事務局窓口 Fax可	ジュニオリ選考選手	長野県小海リエックス
9-1	2019年4月26 日(金)夜~4月29日(月)	アルペン雪上トレーニング④ 1)強化合宿	事務局窓口 Fax可	強化	群馬県尾瀬岩鞍
9-2		アルペン雪上トレーニング④ 2)公開練習会	事務局窓口のみ	ユース育成・キッズ 都連競技者(U21以下)	
10-1	2018年5月、6月、7月(3回)	アルペン陸上トレーニング① 3)後期:ユース II・ジュニア(中高生)対象	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成	都内
10-2	2018年5月、6月、7月(3回)	アルペン陸上トレーニング① 4)前期:キッズ・ユース I (小中学生)対象	事務局窓口 Fax可	強化、ユース育成	都内

[★]印は『ジュニアオリンピック選考ポイント加算対象』となります。